支援プログラム

営業時間 午前8時30分から午後5時15分 送迎実施の有無 あり 「最も弱いものをひとりももれなく守る」とする社会福祉法人全国重症心身障害児(者)を守る会の基本原則を踏まえて、私たちは、利用 法人 (事業所) 理念 者の生命、人権、人間としての尊厳を守り、生活の質の向上と社会参加を一層推進します。 ・利用者の生命、人権、人間としての尊厳を守り、安全で安心できる質の高い療育(医療・看護・生活支援サービス)を提供します。 ・利用者やご家族と十分に話し合い、納得と信頼をいただける療育園であり続けます。 支援方針 ・地域に根ざした施設として、利用者とご家族の生活を支援します。 ・職員の能力向上に努め、各職種が協働し、活力ある職場を目指します。 ・多様化する療育ニーズと社会の変化に的確に対応し、療育の発展に貢献します。 支援内容 全身状態を把握し、体調を整えて活動に参加できるよう支援します。 健康・生活 生活リズムを整えられるようご家族とともに取り組みます。 朝の会や体操などの日課や活動で、様々な姿勢を取り、楽しみながら上肢・下肢を動かせるよう支援します。 運動・感覚 見る、聴く、感触を感じるなど様々な感覚への働きかけを行い、発達を促せるよう支援します。 本 朝の会などの日課を繰り返し経験することで、見诵しをもって過ごせるよう支援します。 人 認知・行動 支 場面の状況や人、物について、その意味と結びつくよう言葉やジェスチャーなど分かりやすい伝え方で支援します。 援 表情や身体の動き、発声などで自分の気持ちを表出できるよう支援します。 言語 コミュニケーション 人との関りの中で、自分の気持ちが伝わる経験を重ね、安心して活動に参加できるよう支援します。 お友だちと一緒に遊び、お友だちへの興味・関心を広げられるよう支援します。 人間関係・社会性 集団の中で、順番や役割、自分の気持ちを調整する等の社会性を育てていきます。 地域支援・地域連携 関係機関、各事業所と情報を共有し、支援の連携をはかります。 移行支援 就学に向けて、必要な準備(面接・書類手続き等)を行いご家族と情報共有します。 家族支援 連絡ノート、個別面談等により、体調管理、発達の現状課題についてご家族と共通理解をはかります。 職員の質の向上 活動内容に関するミーティング、ケース会議、事業所内研修・外部研修への参加 主な行事 遠足(春・秋)、プール、クリスマス会、卒園式、他施設交流会、季節の活動、誕生会、音楽療法(月1回)など

記載日: 今和7年3月11日